

めざせ！！子ども森林インストラクターin埼玉2022

「秋ヶ瀬公園ピクニックの森で、木の実のクラフトを作ろう！」

10月2日、9時30分秋ヶ瀬公園ピクニックの森炊飯場集合で受付・健康チェックを行う。雲一つない秋晴れで絶好のハイキング日よりである。小学生9名、園児1名、保護者9名の参加となった。池田会長と秋ヶ瀬公園管理事務所の荻原所長に挨拶をして頂き、スタッフが自己紹介を行う。今回は荻原所長のはからいで7つのテーブルを貸して頂いた。久保リーダーが全体のスケジュール説明後、ピクニックの森で、みんなでドングリストラップの為のドングリ拾いをする。

ドングリ拾いが終わると、ミドリシジミの看板の前で埼玉県の蝶の説明。卵を産むハンノキが減ってミドリシジミも減ってきていることなど。ここから生き物ビンゴゲームの開始。9種類の生き物の写真を載せたビンゴゲームボードを首からかけて、各自見つけたら丸をしていく。子どもに飽きさせないように久保リーダーのアイデア。途中、ゴマギの匂いを嗅いで

もらったり、オニグルミの木の下でネズミとリスがクルミの実をどの様に食べるか違いを説明したり、管理事務所が準備してくれたカブトムシ養成の堆肥箱を見学したりした。バッタ、アリ、蝶、トカゲ、クモなどの生き物をさがし、採取した生き物は透明な入れ物にいれみんなで観察した。アオキの葉の裏に、つまようじで字が書けることを学習した。

良く歩いたせいか、皆お腹が空いてきたというので、予定より早めに炊飯場に戻り昼食とした。昼食が終わると、各テーブルに分かれてドングリでストラップを作ったり、マツボックリのミニクリスマスツリーを作った。子供達はそれぞれ独創性をもってきれいな作品ができた。

全体で集まり記念写真を撮り、アンケートを書いてもらい、13時半に解散した。最後にスタッフだけで集まり、振り返りミーティングを行った。事故もなく、子供達、保護者の方々も有意義な一日になったと思う。(報告:西田)



